

煌庭 浄 - 取扱方法・注意

『煌庭 浄』はカビなどの菌類に直接作用する殺菌剤です。

事前準備

塗布の前にある程度の洗浄をしてください。

他の煌庭製品と違い、塗布時に十分に乾燥した状態である必要はありません。

チリ・油分など汚れが特にひどい場合は、中性洗剤などを用いて念入りに落としてください。

養生

塗布しない箇所への飛散や汚染を防ぐため、マスキングテープや養生シートなどを用いて適切な養生を行ってください。

塗布しない箇所に誤って液剤を付着させてしまった場合、素早く拭き取ってください。

植物への悪い影響はありませんが、必ず養生して下さい。

人体の保護

煌庭 浄は人体に無害ですが、取り扱い時には保護メガネ・マスク・ゴム手袋などを使用してください。

万が一目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水でよく洗い流してください。

異常を感じるときは医師の診断を受けてください。

使用方法

使用の前に、ボトルを2～3回軽く振ってください。

建材の風合いをそのまま残すよう設計された製品ですが、液剤に混入している薬品等によって予期しない反応が出る場合があります。

必ず目立たない小さな範囲でテスト塗りをして、質感をきちんと確認してから、全体を塗布するようにしてください。

① カビ除去目的

希釈をせず、原液をそのまま使ってください。

ハケ・ローラー・スプレー　ハケ・ローラー・スプレーなどを用いて、建材表面に水を塗るような感覚で塗布してください。

施工目安は1ℓあたり6～8㎡ですが、水分吸収率の高い素材、表面に凹凸のある素材は、目安量より塗面積が少なくなります。

素地の吸い込みが強い場合、2回塗布してください。

2回目は、1回目に塗布した面がわずかに乾いたとき(完全に乾燥してしまう前)に塗布してください。

素地の吸い込みが弱く、規定量が浸透しない場合は、表面に残った液剤を拭き取ってください。

夏場の素地の表面温度が高いときに作業すると、直ちに水分が蒸発してしまって液剤が深く浸透しない恐れがあります。

推奨される表面温度は5℃から35℃の間です。

塗布終了後24時間ほどは、雨水にさらされないようご注意ください。

乾燥前に濡れてしまうと、十分な殺菌効果が得られない恐れがあります。

② カビ予防目的

カビの予防目的で使用する場合は 5 分の 1 程度まで希釈してご使用ください。

ハケ・ローラー・スプレーなどを用いて、建材表面に水を塗るような感覚で塗布してください。

絨毯やソファなどインテリアに用いる場合は、霧吹きで散布してください。

保管方法

予期せぬ液漏れを防ぐために、ボトルは必ず立てて保管してください。

保管している液剤が凍結すると性能を損ないます。氷点下にならない場所で保管してください。

長期間の保管に関しては、液剤に含まれている成分は劣化しませんが、水分が腐敗し不快なニオイを発することがあります。

開封後は冷暗所に保管いただき、なるべく早めにご使用ください。

注意点

煌庭 浄は漂白剤ではないため、カビの死骸を除去する必要があります。

カビの死骸によって一時的にひどく汚れたように見えますが、簡単な掃除でキレイにすることができます。

備考

煌庭 浄塗布面には 6 ヶ月ほどのカビ抑止効果がありますが、雨に当たる箇所では効果が落ち込みます。

洗浄後は、他の煌庭製品をご使用いただければ、永くキレイな状態を保つことができます。